

由比中グループ（由比小） 「由比結学習」（R6. 7～10）

10月30日（水）、6年生は由比中学校へ1日体験入学に行ってきました。

午前中は国語の授業では「漢文の訓読ルールを知ろう」、音楽の授業では「翼をください」「花は咲く」「小さな世界」などの「歌唱」や「木琴の即興演奏」、保健体育の授業では「集団行動訓練」「ダンス」「しっぽ取りゲーム」を体験しました。特に保健体育は中学1年の先輩と交流授業で、先輩にリードしてもらいながら和気あいあいと学習できました。

給食の後、午後は11月1日（金）の合唱祭に向けての練習を参観しました。それぞれの学年の良さが出た素晴らしい合唱のようすに、先輩の凄さを実感しました。

中学校の授業を楽しく体験することで、入学への不安がなくなるとともに、中学生の素晴らしさを感じ取ることができ、大変貴重な1日となりました。由比中学校の先生方、先輩の皆さん、このような機会を与えてくださってありがとうございました。



由比中グループ（由比小） 「由比結学習」（R6. 7～10）

② 交流授業

10月18日（金）の3・4時間目に由比北小3・4年生との交流授業がありました。

3年生は3時間目の体育の授業で、順送球などのゲームをやって体を動かし、4時間目は外国語の授業で、グループになって好きな物を英語で答える英会話を楽しみました。

4年生は3時間目に音楽で、輪になって一緒にリズムをとったり、4時間目は体育の授業で、Tボールを行い、チーム対抗戦で勝負をしたりしました。

4時間目が終わった後、陣笠山公園でお弁当を食べて、すべり台をやったり、鬼ごっこをしたりして一緒に遊びました。

お昼頃には、さわやかな秋晴れとなり、由比地区の仲間で仲よく活動できました。



由比中グループ（由比小） 「由比結学習」(R6.7~10)

③ このまちの農業を知ろう

9月19日（木）4時間目、6年生の授業で由比結学「マイドリームプラン」職業講座を行い、由比でマルモ農園を営んでいる望月様のお話を聞きました。子どもたちは、農園を経営する難しさや楽しさ・やりがいについての知識を深めました。

はじめに望月様が農業を継いだいきさつを聞いた後、農園で栽培している果物（みかん・いちじく・ブルーベリー・キウイフルーツ）の特徴について学びました。4種類の果物は収穫時期や時間などが違うため、基本的に1年中朝早くから暗くなるまで働いていることがわかりました。また、収穫方法や水の管理を間違えたり、手を抜いたりするといちじくやブルーベリーはすぐに傷んでしまうことから農業の大変さ・難しさを理解しました。

一方、農業の楽しさ・やりがいは、作った果物や加工した商品を食べる人がおいしいと言ってくれること、リピーターが増えることであることも知りました。

地元へ愛着をもち、農業をととして地元の良さを伝えようとする望月様の生き方を学ぶことで、自分の将来を考えるために役立つ大変貴重なキャリア教育になりました。



由比中グループ（由比小） 「由比結学習」(R6. 7～10)

④ 由比漁港見学

7月11日（木）、5年生は由比北小の5名の子どもたちと一緒に、由比漁港を見学してきました。

はじめに、避難タワーを見学。津波を想定してタワーの上に避難した状況を確認し、周囲の景色を見たり、荷物入れのトランクの中に入って寝転んだりしました。

次に、由比港漁業協同組合に行き、講義室で漁師の方のお話を聞きました。

さくらえび漁やしらす漁、定置網漁について、それぞれ行う時期や時間、1日の漁獲量、使用する漁船などを学びました。おいしい魚がとれるのは、魚がおいしい小魚を食べているなど、海的环境がよいからということが分かりました。

また、調理室では、さくらえびのかき揚げをつくって「おいしい。」「いいにおい。」お弁当と一緒にみんなで食べました。

最後に、冷凍庫に入って思わず「寒い。」

これらの学習をとおして、由比の素晴らしさを改めて理解し、由比に誇りをもつことができました。そして、由比北小の子どもたちとの交流により、同じ中学校区の小学生との関わりを深めることができました。

